エコアクション21
環境経営レポート

対象期間：2023年4月1日～2024年3月31日

発行日：2024年5月15日

1. 会社の概要

（1）事業者名　　アスワ物産株式会社

代表者名　　代表取締役　横山　敏清

（2）所在地

〒910-0855　福井県福井市西方2丁目3番7号

TEL　0776-25-4545　　FAX　0776-26-5400

URL http://www.asuwa-bussan.co.jp

（3）環境管理責任者及び連絡先

環境管理責任者　　北野　一

連絡先 TEL　0776-25-4545　　FAX　0776-26-5400

E-mai::kitano@asuwa-bussan.co.jp

（4）事業活動内容

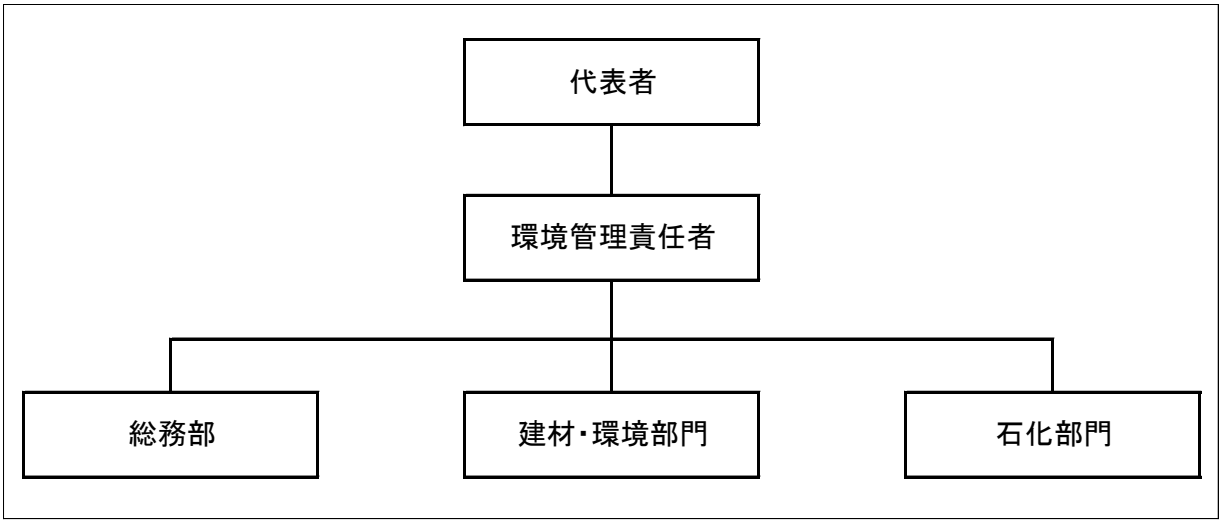
化学品・燃料・建材等の販売

（5）事業規模　　（会計年度4月～3月）

活動規模	単位	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
売上高	百万円	2,932	3,841	4,550	4,366
従業員	人	16	16	16	16
床面積	m^2	755	755	755	755
車両台数	台	12	12	12	12

2. エコアクション21体制図

2023年4月1日現在
16名



	役割・責任・権限
代表者	環境マネジメントシステムに関する統括責任者
	環境マネジメントシステムに必要な資源の準備
	環境管理責任者を任命
	環境方針の制定、見直し及び全従業員への周知
	EA21全体の評価と見直し
	環境経営レポートの承認
環境管理	環境マネジメントシステムの確立、実施及び維持
責任者	環境目標・環境活動計画書を承認
	環境マニュアル・手順書・帳簿などの文書を維持管理する
	代表者に対し環境活動の取組状況報告
	環境に係わる教育訓練の推進
	環境経営レポートの確認
EA21委員	環境管理責任者を補佐し、従業員の全員参加によるEA21の運営改善を推進する
	環境負荷自己チェック及び環境への取組自己チェックの実施
	環境マニュアル・手順書・帳簿などの見直し
	各部門との調整、情報の共有
	各部門における環境マネジメントシステムの実施
	各部門における環境方針の周知
	各部門の従業員に対する教育訓練の実施
	各部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	環境方針の理解と環境への取組の重要性を自覚
	決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

3. 環境経営方針

環境経営方針

基本理念

アスワ物産株式会社は地球環境の保全が人類共通の課題の一つであることを認識し、地球環境問題を経営上の最重要課題として捉え、あらゆる事業活動において、経済の発展と地球環境の保全の両立を図り、持続可能な発展の実現に向け最善をつくしてまいります。

基本方針

1. 環境への配慮
   事業活動においては、常に環境への影響に配慮し、環境保全と汚染の予防に努めます。
2. 環境関連ビジネスの推進
   環境負荷のより少ない製品や省資源・省エネルギー型製品の販売やリサイクル事業を推進し、環境保全の向上に取り組み、持続可能な環境型社会の実現に寄与します。
3. 環境関連法規の順守
   事業活動の遂行にあたって環境関連法規、およびその他外部との取り決め事項を順守します。
4. 日常業務の環境保全の推進
   日常業務の中で、CO2削減、省エネルギー、省資源、廃棄物削減、節水、グリーン購入を積極的に推進し循環型社会の実現に寄与します。
5. 環境管理体制の維持と改善
   本環境方針の達成の為、環境目的・目標を設定し、定期的な見直しを行います。
6. 環境方針の周知・公表
   本方針を全ての役員・従業員に周知徹底するとともに、一般公開します。

2007年11月1日制定
2010年12月1日改訂
アスワ物産株式会社
代表取締役　横山　敏清

4. 環境経営目標及び環境経営計画

(1)二酸化炭素排出量の削減

項目	単位	2021年度 実績	2022年度 実績	2023年度 実績	2024年度 目標	2025年度 目標	2026年度 目標
二酸化炭素排出量	kg-CO2	42,322	42,553	41,062	40,651	40,245	39,842
電力	kWh	12,424	10,826	10,299	10,196	10,094	9,993
ガソリン	ﾘｯﾄﾙ	15,616	16,159	15,215	15,063	14,912	14,763
軽油	ﾘｯﾄﾙ	100	67	353	349	346	343

＊電力の二酸化炭素排出係数は北陸電力の調整後排出係数0.465kg-CO2/kWhを使用した。

（※2023年以降は0.465kg－CO2/KWHを継続使用する）

*各項目は前年度実績より1%削減することを目標としました。

(2)廃棄物及び水使用量の削減

項目	単位	2021年度 実績	2022年度 実績	2023年度 実績	2024年度 目標	2025年度 目標	2026年度 目標
廃棄物排出量	kg	125	128	125	124	123	121
水使用量	m3	102	89	84	83	82	82

＊廃棄物は紙と廃プラの一般廃棄物です。

＊水は上水で排水は下水です。

(3)環境関連型商品販売・リサイクル事業の推進

項目	単位	2021年度 実績	2022年度 実績	2023年度 実績	2024年度 目標	2025年度 目標	2026年度 目標
AWウオーターの販売	円	1,578,100	1,490,000	1,325,000	1,680,000	1,696,800	1,713,768
凝集剤の販売	円	2,352,420	2,051,580	2,876,412	2,880,000	2,908,800	2,937,888
アドブルー販売	ℓ	196,792	191,371	198,020	200,000	202,000	204,020
再生品の販売	kg	3,840,000	37,030	0	60,000	60,000	60,000
廃液の有効利用	kg	229,470	314,607	406,680	60,000	60,000	60,000

*各項目は前年度実績より1%増加することを目標としました。

5. 2023年度環境経営目標と実績、評価

(1)二酸化炭素排出量の削減

項目	単位	2022年度 実績	2023年度 目標	2023年度 実績	達成率 実績／目標	評価	コメント
二酸化炭素排出量	kg-CO2	42,553	42,127	41,062	0.97	○	達成
電力	kWh	10,826	10,718	10,299	0.96	○	達成
ガソリン	ﾘｯﾄﾙ	16,159	15,997	15,215	0.95	○	達成
軽油	ﾘｯﾄﾙ	67	66	353	5.32	×	自社運送増

＊評価基準　○達成率1以下　△1～1.1　×1.1以上

*目標＝前年度実績×0.99

(2)廃棄物及び水使用量の削減

項目	単位	2022年度 実績	2022年度 目標	2023年度 実績	達成率 実績／目標	評価	コメント
廃棄物排出量	kg	128	127	125	0.98	○	達成
水使用量	m3	89	88	84	0.95	○	達成

*目標＝維持活動

(3)環境関連型商品販売・リサイクル事業の推進

項目	単位	2022年度 実績	2023年度 目標	2023年度 実績	達成率 実績／目標	評価	コメント
AWウオーターの販売	円	1,490,000	1,504,900	1,325,000	0.88	×	現場工事前年比減少
アドブルー販売	ℓ	191,371	193,285	198,020	1.02	○	達成
凝集剤の販売	ﾘｯﾄﾙ	2,051,580	2,072,096	2,876,412	1.39	○	達成
廃液の有効利用	kg	314,607	317,753	406,680	1.28	○	達成

・目標は前年実績より1％増とした。

6. 2023年度環境活動計画の取組、評価、次年度の取組内容

(1)二酸化炭素排出量の削減

項目	取組内容	評価	次年度
電力	エアコン温度設定:夏28℃、冬22℃	○	継続
	エアコンフィルターの定期交換	○	継続
ガソリン	運転ルートの効率化	○	継続
軽油	積載荷物の整理	○	継続

(2)廃棄物及び水使用量の削減

項目	取組内容	評価	次年度
廃棄物排出量	コピー用紙の裏紙利用、分別回収(新聞、段ボール、	○	継続
	雑誌、広告用紙等)		
	空き缶、ペットボトルの回収→リターン	○	継続
水使用量	節水、プレート掲示	○	継続

(3)環境関連型商品販売・リサイクル事業の推進

項目	取組内容	評価	次年度
グリーン購入	名刺、コピー用紙、封筒、事務用品等は	○	継続
	グリーン購入マーク入りを使用する		
	社有車購入時はハイブリッド車、低燃費車とする	○	継続
環境配慮型商品の販売、リサイクル事業の推進	①AWウオーターの販売	△	継続
	地下200mから汲み上げた、アルプスの天然水です。		
	建設現場等で販促した。今後も継続		
	②アドブルーの販売	△	継続
	尿素水SCRシステム専用の高品位尿素水です。		
	自動車排気ガス中の窒素酸化物(NOx)を浄化		
	するシステムです。NoxをN2とH2Oに変換		
	③凝集剤の販売	○	継続
	砂利工場向け、汚泥処理用		
	④再生品の販売、廃液の有効利用	○	継続
	工場で使用後の溶剤、硫酸、リン酸を回収し		
	再資源化し、再生品として販売する。		

7. 環境関連法規の順守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

（1）環境関連法規の順守状況の確認及び評価の結果

当社に適用される主な環境関連法規制は次の通りである。

環境関連法規等の名称	順守すべき内容	評価
福井市廃棄物の処理及び清掃に関する条例	廃棄物発生抑制、分別・再利用による減量化、再資源化を促進すること	順守
福井市悪臭防止法	悪臭対策の実施	順守
毒物及び劇物取締法	毒物及び劇物の適正な販売	順守
高圧ガス保安法	高圧ガスの適正な販売	順守
特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）	使用済特定家電の適切な処理	順守
使用済自動車の再資源化等に関する法律（自動車リサイクル法）	使用済自動車の適切な処理	順守
資源の有効な利用の促進法に関する法律（リサイクル法）	使用済パソコンの適切な処理	順守

（2）違反・訴訟等の有無

環境関連法規への違反はありません。なお、関係当局より違反等の指摘は過去3年間ありませんでした。

8. 代表者による全体の評価と見直し・指示

エコアクション21に取り組み13年が経過し、運用する事により全社員の環境に対する意識の向上につながっています。

次年度も環境活動の取組を継続し、実務とする環境配慮型商品の拡販や、資源の有効利用に勤めてまいりたいと思います

今後も社員一丸となって、エコアクション21に取り組み、経済発展と地球環境の保全の両立を持続可能な目標とし、実現に向け最善をつくしてまいります。

2024年4月20日

アスワ物産株式会社

代表取締役　横山　敏清